

# 2015年度後期末レポート課題掲示

注意！提出期間中、土日祝日は受付できませんので注意してください。

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項
創造学習C	380122	キャリアデザイン基礎 I	本田勝裕	以下のテーマでそれぞれ書いてください。 ① コレマデ (大学に入学してから今日まで学んだこと) ② コレカラ (学んだことを卒業までに何をどう活かすか)	なし	レポート用紙 1 枚のみ ボールペン使用・表のみ	自由	可	2016年1月19日(火)～1月25日(月) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380198	芸術史IVB	奥井素子	授業で取り上げた作家、作品、もしくは年代(時代)のなかで、もっとも興味をもったひとつ、もしくは複数を取り上げ、関連文献を調べたうえで、その魅力や今日的な意味について、各自の制作や研究テーマとも関連付けながら述べてください。	なし	1600～3200 文字	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380199	建築と文明	谷川竜一	授業内で指示(プリント内にも記載)	なし	指定用紙	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380207	美術史B	今村信隆	まず、あなたが影響を受けた作家もしくは作品をひとつ選んでください。選ぶ作家、作品は過去のものでも、現在のものでもかまいません。	なし	800 文字以内	自由	可	2016年1月22日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	290091			解説パネルですから、知識があまりない中学生でも理解できるように書くことが求められます。また、あまり個人的な感想ばかりを書いても、来館者を納得させることができないでしょう。							
	380208	美術論C	尾崎真人	授業中に指示				不可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380211	音と芸術	浅田彰	講義で学んだことを参考に、自分の興味のあるテーマについて自由に論じて下さい。	なし	日本語2,000字程度を目安とするが原則自由	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380220	現代アート論 I B	後藤繁雄	授業中に行ったさまざまなテーマの中から1つをとりあげ、それについて自分なりの分析、考察、展望などを論ぜよ。またアートが現在かかえている課題についても言及すること。	なし	レポート用紙 2～3枚	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380221	写真論	竹内万里子	授業でとりあげた写真家をひとり選び、その活動や作品があなたにとってどのような意味をもつかを、できるだけ具体的に説明しなさい。	なし	A4用紙 1 枚、1200 字程度	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380224	哲学	梅原賢一郎	授業中に指示				不可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
380228	文学A	吉川佳英子	授業で取り上げた内容を中心にして関心のある作品を選び論述しなさい。	なし	400字詰原稿用紙 5 枚	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室		
290109											
380229	文学B	勝山久里	この授業で扱った4つのテーマのうち一つを選び、論述しなさい。詳しくは授業でレポート課題についてプリントを配布します。	なし	本学指定レポート用表紙を付けて提出すること。 A4サイズ、文字数1600字程度 ワープロ使用が望ましい	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室		
380230	文学C	君野隆久	授業中に指示する。	なし	400字詰原稿用紙 4～8 枚 2000～3200 字	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室		
380231	文化人類学	竹村真一	課題1) 文化人類学は、異文化や人類史、先端科学技術まで視野に入れつつ、人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のありようを総合的に研究する学問である。講義で取り上げたトピックス(遺伝子、脳と心、言語、声と文字、お金、創られた民族・国家・歴史意識、エイジング、サイボーグ技術など)から2つ取り上げ、それぞれ400～600字程度で講義で学んだポイントとそれに対する自分の考えを述べること。  課題2) アートやデザイン、批評など、自分自身の今後のクリエイティブ活動を通じて実現していきたい人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のテーマとその具体的なビジョンについて、400～600字程度で記述すること。なお、テーマは上記「課題1」に一致することでも、それ以外でもよし。  なお、上記1)、2)はいずれか選択ではなく、両方とも必須の課題であることに注意すること。	なし	ワープロ原稿が望ましい。 手書きの場合は原稿用紙を使用すること。	縦書(A4)	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室		
380235	心理学B	藤澤三佳	テキストで扱った患者三名を選び、心理学的考察を行うこと。(作品分析を含む)	授業テキスト	レポート用紙 2 枚以上 (文字数指定なし)	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室		
380236	心理学C	藤澤三佳	テキストで扱った患者三名を選び、心理学的考察を行うこと。(作品分析を含む)	授業テキスト	レポート用紙 2 枚以上 (文字数指定なし)	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室		
290117											

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項
創造学習C	380241	社会学Ⅱ	藤澤三佳	自己の生活史の社会的考察	なし	レポート用紙 2 枚以上 (文字数指定なし)	自由	可	2016年1月13日(水)～1月19日(火) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380243	芸術社会学B	藤澤三佳	次の1、2のなかから1つを選び、自由に題をつけ論じなさい。 1. アールブリックに関して 2. 戦争とアートに関して	なし	レポート用紙 2 枚以上 (文字数指定なし)	自由	可	2016年1月13日(水)～1月19日(火) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380252	人権教育C	藤澤三佳	授業で扱ったテーマのなかから一つを選び、自ら題をつけて論じなさい。	なし	レポート用紙 2 枚以上 (文字数指定なし)	自由	可	2016年1月13日(水)～1月19日(火) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380258	京都市Ⅰ	大野木啓人 米原有二	授業でおこなった工芸品目から1つを取り上げ、自身の分析や考察などを論ぜよ。 また、現代において伝統工芸が抱える課題やその対応策などについても言及すること。	なし	レポート用紙 2～3枚	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	380358	特殊講義Ⅳ	本田勝裕	以下の問いに答えること ① キャリアデザイン上の理想のゴール ② キャリアデザイン上の必要最低限のゴール ③ ①のためのスモールステップ	なし	レポート用紙 1 枚のみ ボールペン使用、表のみ	自由	可	2016年1月19日(火)～1月25日(月) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	290177										
380268	芸術総合演習ⅢB	栗栖正博	会席料理と懐石料理の違いについて	日本料理の歴史 熊倉功夫 著	400字詰原稿用紙 2～3 枚 レポート用紙 2～3 枚	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室		
教職	381008	教育心理学B	福田茉莉	授業内にて指示				不可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	381010	教育制度論B	山崎明宏	教育制度がいかかわるうとも「教育」における不易の部分が存在する。 教育における不易の部分において、教員に求められる資質・能力はどのようなものか、あなたの考えを述べなさい。	なし	400字詰原稿用紙 2～3 枚	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	381012	教育課程論B	福島祐貴	配布した2つの課題のうちから1つを選んで論じること。 課題は第8回(11月16日)以降配布しているので、不明な場合は授業前後に声をかけてください。	なし	「1000 + 300 × 欠席回数」字以上 (上限なし)	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	381014	道徳教育の理論と実践B	田中真秀	①授業で扱った内容を1つ取り上げ、自分の考えることを自由に論じて下さい。 ②1945年以降の日本の道徳教育の変遷についてまとめて下さい。	なし ただし、最低一冊は 文献を読むこと。	①と②の課題合わせて3600字以上 (例:30字 × 40行 × 3枚)	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	381016	特別活動論B	松井登	下記よりテーマを選び、指導案をつくること。(資料は裏面に貼る) (いのち・生と死の教育、道徳教育、性教育、人権教育、自殺・いじめ防止、生命尊重、自発的・自治的な活動、望ましい人間関係)	なし	レポート用紙 1～2枚 800～1,200 字	横書	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	381022	教育相談B	濱元伸彦	授業内にて指示				不可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
学芸員	382004	博物館資料論B	安河内宏法	本講義で取り扱ったテーマの中から、あなたがもっとも関心を持ったテーマをひとつ取り上げ、そのテーマに関するあなた自身の考えを論理的な文章で表現してください。	なし	文字数指定なし	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	382005	生涯学習概論A	伊藤京子	授業内で指示				不可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	382006	生涯学習概論B	伊藤京子	授業内で指示				不可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	382011	博物館展示論C	田中祥子	美術館での展覧会を企画する前提で展示プランを作成し、企画や展示デザインの概要をまとめる(詳細は授業中に指示します)。	なし	2000 字以上。パソコンなどで印字したもので手書きでもいずれでも構わない。 指定の表紙をつけること。	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	382013	博物館情報・メディア論B	今村信隆	あなたは、新聞社の論説委員だと想像してください。 そのうえで、「現代のミュージアムと情報」というタイトルで、新聞に掲載するコラム原稿を書いてください。 文字数は800文字以内です。新聞ですから、文字数は厳守することが大切です。	なし	800 文字以内	自由	可	2016年1月22日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	○訂正(1/7): 提出期限
	382017	博物館経営論B	毛利義嗣	授業で取り上げたテーマや内容の中からひとつを選び、自分なりの考察を行ってください。	なし	1600 字程度(用紙、縦横自由)	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項
学芸員	382020	博物館実習 I C	奥村晃代	国や都道府県の総合博物館と市町村の博物館・資料館の学芸員の仕事の違いについて思うことを述べよ。	なし	原稿指定なし、ワープロ 1600字～2000字、A4	横書	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	382022	博物館実習 I E	古川攝一	講義の内容及び展覧会見学で感じた、学芸員と美術館の現状を踏まえ、学芸員に必要なこと、これからの学芸員・美術館に求められることについて自由に論じなさい。	なし	1600字以上、2400字以内	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	382023	博物館実習 I F	安河内宏法	この授業で取り扱ったテーマの中から、あなたがもっとも関心を持ったテーマをひとつ取り上げ、論理的な文章を作成してください。その際、授業内で指示した手順に従って、レポートを作成してください。	なし	文字数指定なし	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	資格支援センター	
	382026	美術史VI(学芸員)	中ノ堂一信	以下のうちの一つを選択して、授業を受講して「知ったこと」「考えたこと」を具体的に論じなさい。 ① 明治「産業から美術への視点」 ② 大正「新しい鑑賞方法と民芸運動」 ③ 昭和「伝統技術の再発見」 ④ 現代「新しい潮流」	配布レジメ	1201字～1600字	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
マンガ	321004	文化概論 II	牛田あや美	「作家の思いをどのように語ることができるのか」 授業内容と授業中に配布した作品を使用し、自分の考えを明確に論じよ。	授業で使用したテキスト	2000字以上 用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと。	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	マンガ学科 研究室	提出するとともに manaBeにも上げること
	321006	構成概論 II	牛田あや美	最終特別授業を受けて、原作からマンガを描くこと、それをどのようにマンガとして描いていくのかを自分で考え論じよ。	授業で使用したテキストを用いること。	2000字以上、用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと。	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	マンガ学科 研究室	提出するとともに manaBeにも上げること
	321027	キャリア演習	志賀公江	①所定の「活動報告書」の提出 ②授業中に制作した作品(1)(2)を manaBe に UP すること	まんだら屋の良太	①報告書のみアナログ ②データ入稿	横書	可	① 2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 ② 2016年1月8日(金)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	マンガ学科 研究室	
	321032	マンガ史概論 II	牛田あや美	授業で勉強した歴史と「漫画」との関係性を参考文献をとりあげ論じよ。	図書館にある本を使用すること	2000字以上、用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと。	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	マンガ学科 研究室	提出するとともに manaBeにも上げること
	321036	マンガIV	吉田良	一年間かけて人形を制作したことで感じたことや発見したこと、イメージした作品に完成したか(マンガで描ける人はマンガでも可)	なし	用紙自由、1枚以上	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	マンガ学科 研究室	
	383008	マンガIV (他学科開放科目)									
	321069	制作実習B	志賀公江	①卒業制作企画書 ②進路決定のための活動計画書	なし	所定の用紙を使う	横書	可	2016年1月23日(水) 16:30	原則 ゼミ内で回収 マンガ学科 研究室	
	321071	制作実習D	牛田あや美	卒業制作においてどのようなテーマで、どのような形で、完成するのかを具体的に述べよ。	なし	2000字以上、用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと。	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	マンガ学科 研究室	
	321077	卒業研究D	牛田あや美	卒業作品の「あとがき」完成文	なし	パソコンを使用し、原物で提出	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	マンガ学科 研究室	
美術工芸	320007	美術概論 II	樋上千寿	・タイトル「美術と社会」 ・美術館、博物館等で美術作品を見学した上で、その作品が生み出された様々な動機について考えながら、作品を解釈すること。	なし	本学指定400字詰原稿用紙2～3枚 レポート用紙1～2枚 600～1000字	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	美術工芸学科 研究室	
	214006	美術概論									
	320009	工芸概論 II	荻原健太郎	アーツ&クラフツ、アールヌーヴォー、バウハウスなど、デザインの様式は時代とともに変遷してきました。これらの19～20世紀のデザインの変化を参考に、21世紀のデザインがどのように変わっていくかを考察し、あるべきデザイナー、作家について考えを述べなさい。	なし	A4用紙1枚、800字以内、パソコンにて作成のこと。	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	美術工芸学科 研究室	
	320016	表現研究 III	竹内万里子	授業でとりあげた写真家をひとり以上挙げながら、写真と芸術の関係についてあなたが思うことを述べなさい。	なし	A4用紙1枚、1200字程度	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	美術工芸学科 研究室	
	320020	日本語	君野隆久	①自分の作品以外の作品について批評文を1つ書きなさい。(800字前後) ②自分の作品について文章を書きなさい。(2本×800字前後) ③授業をうけて気づいたこと。(800字前後)	なし	400字詰原稿用紙8～10枚 4000字前後	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	美術工芸学科 研究室	

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項
情報D	323004	情報デザイン概論Ⅱ	かわこうせい	全15回のうち、1回の授業内容を中心にまとめ、他の回を参照しつつ、リサーチをふまえて文章を書き、絵と文字による詳しい要約を作成する。	なし	文章:A4用紙に1000～2000字 要約:A4用紙1枚に絵と文字 ※両方をとじて提出すること。 ※表表紙はなくてもよい。	横書	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	情報デザイン学科研究室	1/29 訂正
	323040	情報デザイン論X	都築 潤	イラストレーション論の講義内容から、あなたが関心をもった事象を取り上げ論じてください。取り上げ方は、内容の全体もしくは部分のどちらでも良い。	なし	文字数は600～800字 その他用紙を授業時(1/15)に配布	横書 用紙に図解を作成	可	2016年1月25日(金)～2月1日(月)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	情報デザイン学科研究室	1/29 訂正
環境D	326002	建築史Ⅱ	谷川竜一	授業内で指示(プリント内にも記載)	なし	指定用紙	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	創造学習センター準備室	
	326003	建築史Ⅲ	ヤギタカン	講義で紹介されたデザイナーの中から一名を選び、その活動のデザイン史における意義と作品性について調査研究し、自身の見解を含めてレポートにまとめること。作品写真などを織り交ぜ、グラフィカルに構成するとなお良い(講義内で参考資料を例示する)。また、その経歴(活動歴、作品歴、個人歴)を年表にまとめ、添付すること。 ※注:作品写真を現地で撮影する際は先ずオーナーやスタッフの方から了解を得ること。書籍などから写真や文を引用する際は、引用箇所番号を付記し、レポートの最後に出典を明記すること。	講義での配布資料に記載された文献を参照のこと。	A4サイズ/用紙は自由/文字数指定なし	自由	可	2016年1月27日(水)～2月2日(火)17:30まで 受付時間 月～金 9:00～17:30	環境デザイン学科 事務室	
	326004	建築一般構造Ⅰ	魚谷繁礼	構造が面白い建築物を取り上げる。 ・身の回りからでも、書籍等からでも構わない。(小説漫画映画創作等も可) ・誰も知らない建築物の方が好ましい。 ① その構造の特徴について解説する。 ② その構造の、利点・欠点について、まとめる ③ その構造が採用された理由について考える。 ④ その構造の展開の可能性について考える。	なし	原則としてA4サイズとする。 書式は問わない。	自由	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:30	環境デザイン学科 事務室	
	326019	環境デザイン論Ⅱ	ヤギタカン	あなたは今後の制作や研究、あるいは生活や仕事において、環境デザインの手法と視点をどのように生かしてゆくのか。後半の授業で示された様々な事例をもとに考察し、述べなさい。スケッチなどを織り交ぜ、グラフィカルに構成するとなお良い。 各授業のテーマは以下の通り。 「構成:領域を示すことから」 「要素1:装置/機能するもの(カウンターとキッチン、什器、テーブルとチェア)」 「要素2:光/視覚を司るもの(点、線、面、かたち、色、影)」 「要素3:表装/本質を感知させるもの(LGS+PB+AEP、塗装と左官、金属、木材、ガラスと樹脂、布と紙)」 「都市:拡張される生活の場」 「未来:インテリアデザインは進化するのか(スケール、メディア/テクノロジー、気配)」	講義での配布資料に記載された文献を参照のこと。	A4サイズ/用紙は自由/文字数指定なし	自由	可	2016年1月27日(水)～2月2日(火)17:30まで 受付時間 月～金 9:00～17:30	環境デザイン学科 事務室	1/20修正
映画	327004	作品研究Ⅱ	北小路隆志	授業内容を踏まえ、映画作品について論じなさい	なし	1200 w	自由	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	映画学科 B研究室(高原校舎)	
	327042	映画批評研究Ⅱ	北小路隆志	授業内容を踏まえ、映画作品について論じなさい	なし	1600～2000 w	自由	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	映画学科 B研究室(高原校舎)	
	327061	映画史Ⅲ	北小路隆志	授業内容を踏まえ、映画作品について論じなさい	なし	1600～2000 w	自由	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	映画学科 B研究室(高原校舎)	

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項
舞台芸術	328002	舞台芸術概論Ⅱ	森山直人	「舞台芸術と身体」もしくは「劇場と身体」というテーマで、自由に題材を選んで論じなさい。ただし、授業で取り上げたテーマや論点、作品などと何らかの形で必ず関連づけて考察すること。	なし	2000 字程度	自由	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	舞台芸術学科 研究室	
	383023	舞台芸術概論Ⅱ (他学科開放科目)									
	383047	舞台芸術概論 (他学科開放科目)									
	328004	舞台作品研究基礎Ⅱ	森山直人	各自が自由に一本の舞台作品又は映画作品を選び(後期授業で取り上げた作品でも可)、その作品のドラマツルギーにおける特徴、及び最も重要な場面について、具体的に論じなさい。	なし	2000 字程度	自由	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	舞台芸術学科 研究室	
	383048	作品研究基礎(舞台) (他学科開放科目)									
	328007	舞台芸術特講Ⅰ	小嶋ちひろ	次の課題の内一つを選んで回答しなさい。どちらの問いにおいても授業内容を踏まえること。 1. 授業で取り上げたシェイクスピア作品の場面の中から一場面を選び、その演出案を論じなさい。劇場の種類、対象とする観客層を設定した上で、脚本に即して具体的に説明すること。 選んだ作品及び、使用した翻訳の文献情報をレポートの冒頭で明記すること(字数に含まない)。また取り上げた場面のページのコピーをホットキスで添付し、当該場面の範囲をそのコピーにボールペンなどで明記すること。 2. 授業で取り上げたシェイクスピア作品のプロダクションの一つを選び、その中の一場面の演出効果について論じなさい。セリフに即して具体的に説明すること。 レポートの冒頭で、取り上げたプロダクション名(監督あるいは演出家の名前と上演された年も含める)を明記し、取り上げた場面の範囲がわかるように内容を簡単に説明すること(プロダクション名、場面の説明は字数に含まない)。 場面が長すぎる場合は区切っても構わないが、内容的にまとまりのある区切り方になるよう留意する。また授業で取り上げていない場面やプロダクションを論じたい場合は事前に許可を得ることとする。	なし	2000 字程度 word あるいは テキストファイルで作成のこと。	横書	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	舞台芸術学科 研究室	
328027	舞台芸術論Ⅱ	森山直人	以下の①②いずれかの課題を選んでレポートを作成せよ。 課題①: あなたが劇場又は映像でみた日本の現代演劇作品をひとつ又は複数選び、この授業でとりあげた論点と関連づけて、具体的に論じなさい。	「面白ければOKか?」三浦基 ※②を選んだ場合	2000 字程度	自由	可	2016年1月29日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	舞台芸術学科 研究室		
383025	舞台芸術論Ⅱ (他学科開放科目)		課題②: 三浦基「面白ければOKか?」の中から最も関心のあるトピックを選んで自由に論じなさい。								
文芸表現	329002	デザインと文芸	佐藤博一	授業内の事例から題材を選び、あなた自身も具体例を示しつつ対照し、文芸とデザインの関連について論述してください。 (レポート作成に使用した参考資料は、本文とは別に、末尾に列記してください)	なし	本文 2000字 程度	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329022	音楽と文芸Ⅰ	新元良一	授業で取り上げたミュージシャンに言及しつつ、ポップ/ロック・ミュージックにおける「壁」の意義について述べよ。	なし	400字詰原稿用紙 2～3 枚	縦書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329033	文芸論Ⅲ	村松美賀子	以下から選択 ①リトルプレスの制作 ②電子書籍の制作(bccks使用) ③インディペンデントメディアについての考察、現状とこれからのこと	なし	①: 4p以上相当の冊子(版型自由) ②: 4p以上の電子書籍 ③: 400字詰原稿用紙 5～8 枚	③のみ縦書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 ※②の場合は期日内に学科副手鈴木さん宛に制作物のURLを送る	文芸表現学科 研究室	
	329036	文芸論Ⅵ	中村亮二	この授業を通じて、文学作品(あるいは神話や伝説)の成立について考えたことを述べなさい。	なし	2000 字前後	縦書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329037	文芸論Ⅷ	河田学	授業内で発表する15のテーマのなかから1つを選び、レポートを作成せよ。	なし	ワープロ使用で 2000～4000 字 (40字 × 30行 に設定のこと)	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329038	文芸論Ⅸ	君野隆久	①「たけくらべ」全十六章のうち、任意の一章を選び、その章の自分なりの「読みどころ」を説明しなさい。 ②「たけくらべ」の登場人物の1人を取り上げ、論じなさい。 ※①と②両方提出すること	なし	400字詰原稿用紙 5～10枚 (2000～4000 字)	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329047	編集論Ⅲ	村瀬彩子	「わたしが読みたい、買いたい」あたらしい京都本” 雑誌、MOOK、書籍のジャンルは自由。本のタイトルも付けること。 従来の京都本とは何が違ってどのようにあたらしいのか、のポイントが分かるように。企画書でもOK。	なし	レポート用紙 1～3 枚	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329049	編集論Ⅴ	校條剛	出版界と出版界をめぐる社会状況や最新データを三つの記述のなかから選ぶペーパーテスト部分と出版界の今後について意見を述べる項目を出題する。 最終授業日に配布	授業内で配ったプリント	レポート試験用紙を最終の授業時に配布	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	383033	編集論Ⅴ (他学科開放科目)									

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項
文芸表現	329071	ビジュアルデザイン論Ⅱ	中西洋一	出版の電子化と「何々」についての展望 ※「何々」:出版、書店、図書館、教育、文芸、文学、ジャーナリズム 等々	なし	1200字以上、2000字以内	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329075	編集デザインV	藤本由紀夫	今、作ってみたい(読んでみたい本)について	なし	自由	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
	329086	企業研究	河田学	授業内にて指示				不可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	文芸表現学科 研究室	
アートプロデュース	330002	美術史Ⅱ	福元崇志	授業内にて指示				不可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
	330004	美術史Ⅳ	田中圭子	テーマを決めて作品を3点選び、以下を明記し作品解説を書く。 ①共通テーマの説明 ②作品情報(作者、タイトル、制作年、技法等) ③参考文献(3点以上)	なし	レポート用紙 3枚以上	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
	330006	美術史Ⅵ	中ノ堂一信	以下のうちの一つを選択して、授業を受講して「知ったこと」「考えたこと」を具体的に論じなさい。 ① 明治「産業から美術への視点」 ② 大正「新しい鑑賞方法と民芸運動」 ③ 昭和「伝統技術の再発見」 ④ 現代「新しい潮流」	配布レジメ	1201字～1600字	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
	382026	美術史Ⅵ(学芸員)									
	330010	美術芸術論Ⅳ	福元崇志	授業内にて指示				不可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
	330012	美術芸術論Ⅵ	河田学	授業内で発表する15のテーマのなかから1つを選び、レポートを作成せよ。	なし	ワープロ使用で2000～4000字 (40字×30行に設定のこと)	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
	330014	美術芸術論Ⅷ	竹内万里子	授業で取り上げた写真家をひとり選び、自分がその展覧会を開くと想定した場合の企画書を制作しなさい。	なし	形式・長さは自由	自由	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
	330016	芸術特講Ⅳ	田中圭子	後期の特講のなかで、最も関心を持った回(講師・テーマ)を選び、概要をまとめた上で、自分の見解、考えたことをまとめて下さい。	なし	A4横書き、1200字以上、手書き不可	横書	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	アートプロデュース学科 研究室	
	330051	芸術表現特講Ⅱ									
こども芸術	331007	教職概論	平野知見	12/23の講義終了時に指示します。	なし	1200字～1600字(ワード)	横書	可	最終授業時 2016年1月20日(水)2講時	最終授業時	
	331052	保育者論									
	215004	保育原理									
	331019	保育内容Ⅱ(人間関係)	鎮朋子	授業内にて指示します。	なし		自由	可	最終授業時 2016年1月15日(金)5講時	最終授業時	
	331071	保育内容Ⅰ									
	215013	こども芸術指導研究Ⅰ	平野知見								
	331023	幼児理解	鎮朋子	授業内にて指示します。				不可	最終授業時 2016年1月15日(金)6講時	最終授業時	
	331025	教育方法の理論と実践	山崎明宏	学習者と支援者、学習者同士のコミュニケーションがより活発に作用し、深まっていくようにするために、あなたは支援者としてどのような取り組みを行いますか。 本講義での体験を踏まえて具体的に述べなさい。	なし	400字詰原稿用紙2～3枚	自由	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	こども芸術学科 研究室	
331027	こどもの保健Ⅰ	高尾龍雄	①:口から肛門までの消化器を図示して下さい。 肝臓、脾臓、胆のうも含めます。 ②:体表の前面と後面を画いて、次の臓器がある位置を示して下さい。 肝臓、腎臓、心臓、脾臓、肺臓、虫垂 ③:血液の全身循環と肺循環を、心臓の構造と血液の流れが分かるように図示して下さい。具象的でなく模式的に画いて下さい。 ④:あなたの勤める保育園に、卵アレルギーがある子供が入園してきました。 a)家族の人に、どういう点をたずねますか。 b)園の対策をどうしますか。 c)他の子供との関係で注意する点は。 d)アナフィラキシー発作を起こした時の対応を書いて下さい。	なし	レポート用紙5～7枚	自由	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	こども芸術学科 研究室		

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項	
こども芸術	331032	障害児保育	岸本栄嗣	授業内で指示します。				不可	最終授業時 2016年1月27日(水)12時	最終授業時		
	331041	社会的養護内容	浦田雅夫	授業内で指示します。				不可	最終授業時 2016年1月21日(木)2講時	最終授業時		
	331043	保育内容Ⅲ(環境)	大橋喜美子	①地域における公園は、乳幼児やその他地域に住む人々にとって、どのような意味を持っているのでしょうか？(600字～1,000字)	授業にて資料配布	①②合計1,200字～2,000字 用紙は用意する	指定用紙 横書	可	最終授業時 2016年1月18日(月)4・5講時	最終授業時	最終授業日でレポート 試験を実施する。欠席 をしないように。	
	331055	造形表現Ⅳ	森本玄	②乳幼児期の子どもに必要と思われる遊具について考えてみましょう。その際、必要と思われる遊具と子どもの発達の関係の視点で述べて下さい。(600字～1,000字)								
	331081	児童館の機能と運営	西尾久美	児童館の3機能(子ども育成機能・子育て家庭支援機能・地域福祉促進機能)の必要性について	なし	1600～2000字	横書	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	こども芸術学科 研究室		
歴史遺産	332002	歴史遺産学概論Ⅱ	大林賢太郎 仲隆裕	これからの自分と文化財の関わり(特に進路として考えている人はその業界、業種について調べた上で、自分はその方向に向かってどうするのか。あるいは更にその先にどうなりたいのか)について書きなさい。	なし	1800～2000文字	横書	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332044	歴史遺産学概論										
	332002	歴史遺産学概論Ⅱ	岡田文男	5回の講義を通して興味関心を持つものがあつたかどうか。自分の言葉で述べよ。	なし	レポート用紙1枚	横書	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332044	歴史遺産学概論										
	332002	歴史遺産学概論Ⅱ	伊達仁美	本講義をふまえて民俗文化財の保存、活用、継承等で自身が関わることができることを提案して下さい。	なし	1200～1500文字	横書	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332044	歴史遺産学概論										
	332003	研究基礎	坪井剛	授業内で指示します。				不可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332005	京都地誌Ⅱ	安藤哲郎	授業内で指示します。				自由	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室	
	211002	京都地誌										
	332045	京都地誌										
	332007	人文地理学Ⅱ	上杉和央	北白川周辺の文化的景観について現地調査をふまえて論じなさい。	なし	指定なし	自由	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332046	人文地理学										
	332012	考古学ⅡA	清水芳裕	日本古代の技術	なし	800字～1200字	自由	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332047	考古学A										
	382031	考古学A(学芸員)										
332015	宗教学概論	坪井剛	授業内で指示します。				不可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室			
332025	歴史遺産各論Ⅱ	清水真澄	授業内で指示します。				不可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室	○訂正:1/7 提出期限・提出先		
332026	歴史遺産各論Ⅲ	大林賢太郎	歴史資料を分類し、それぞれの保存や修理に関わる人とその業務範囲(必要な知識やスキル等)について書きなさい。	なし	1400～1800文字	横書	可	2016年1月29日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室			
332027	歴史遺産特講Ⅰ	中村利則	近代以前の住宅遺構を二つとりあげ、それぞれの特色を比較論じなさい。	なし	1201字～2000字	自由	可	2016年2月1日(月)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	歴史遺産学科 研究室			

学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項	
歴史遺産	332036	文化財保存修復基礎演習Ⅱ	岡田文男	実習を通して興味関心を抱いた点があれば、それについて自由に記述しなさい	なし	レポート用紙 1 ~ 2枚	横書	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月 ~ 金 9:00 ~ 17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332036	文化財保存修復基礎演習Ⅱ	中神敬子	本授業で制作したものの手順を各自の視点から分かり易くまとめ、ファイリングし提出せよ。	なし	ファイリングしたもの	自由	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月 ~ 金 9:00 ~ 17:00	歴史遺産学科 研究室		
	332040	日本史特論Ⅳ	中村利則	授業内で指示します。					不可	2016年2月1日(月) 17:00 まで 受付時間 月 ~ 金 9:00 ~ 17:00	歴史遺産学科 研究室	
	332055	日本史特講Ⅱ										
	332043	フィールドワークⅡ	大林賢太郎	代表的な和紙それぞれの特徴をまとめ、それを使った加工紙の特徴や用途について書きなさい。	なし	1400 ~ 1800 文字		横書	可	2016年1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月 ~ 金 9:00 ~ 17:00	歴史遺産学科 研究室	
	332058	フィールドワークⅣ										



学科	コード	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可	提出期間	提出場所	特記事項
大学院	800103	芸術文化原論Ⅰ	浅田彰	講義で学んだことを参考にして、自分の興味のあるテーマを自由に論じて下さい。	なし	日本語2000字を目安とするが原則的に自由	自由	可	2016年1月27日(水) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	大学院準備室	
	900103	芸術文化原論1									
	800104	芸術文化原論Ⅱ	中村利則	前近代(明治期以前)の住宅遺構にみられる違棚で、特に注目するものを二つとりあげ、その意匠性、作意性の違いを歴史的に論じなさい。	なし	1201字～2000字	自由	可	2016年1月27日(水) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	大学院準備室	
	900104	芸術文化原論2									
	800105	芸術文化原論Ⅲ	黒田泰三	授業内で指示						大学院準備室	
	900105	芸術文化原論3									
	800107	芸術文化原論Ⅴ	櫻間裕子	授業の内容を踏まえた上で、関西にある美術館を取り上げ、展示と建築について論じること。 (現地を訪ねた後に書くことが望ましい。)	なし	400字詰原稿用紙5～10枚 (本学指定、市販いずれも可) 2000字～4000字以内	自由 画像資料等適宜添付	可	2016年1月27日(水) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	大学院準備室	
	900107	芸術文化原論5									
	800122	芸術表現特論Ⅴ	中村勇大	建築家の倫理観と社会における建築の役割について	なし	レポート用紙3～5枚 2000～3000文字	横書	可	2016年1月27日(水) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	大学院準備室	
	900119	芸術分野特論9									
	800138	デザイン特講Ⅱ	竹村真一	課題1) 文化人類学は、異文化や人類史、先端科学技術まで視野に入れつつ、人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のありようを総合的に研究する学問である。講義で取り上げたトピックス(遺伝子、脳と心、言語、声と文字、お金、創られた民族・国家・歴史意識、エイジング、サイボーグ技術など)から2つ取り上げ、それぞれ400～600字程度で講義で学んだポイントとそれに対する自分の考えを述べること。  課題2) アートやデザイン、批評など、自分自身の今後のクリエイティブ活動を通じて実現していきたい人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のテーマとその具体的なビジョンについて、400～600字程度で記述すること。なお、テーマは上記「課題1」に一致することでも、それ以外でもよし。  なお、上記1)、2)はいずれか選択ではなく、両方とも必須の課題であることに注意すること。	なし	ワープロ原稿が望ましい。 手書きの場合は原稿用紙を使用すること。	縦書 (A4)	可	2016年1月25日(月)～1月29日(金) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	大学院準備室	
	900122	芸術分野特論12	伊藤高志	自分自身の専門分野における研究テーマや興味と関係づけて、この授業を受けて考え始めたことを自由に書きなさい。	なし	ワープロ打ち、2000字程度	横書	可	2016年1月27日(水) 17:00 まで 受付時間 月～金 9:00～17:00	大学院準備室	